

富士登山競走避難行動計画

①登山道沿い（コース沿い）馬返し～五合目で表内火山現象が発生した場合

火山現象 ランナーの位置	火口形成	溶岩流	噴石・火山灰
中の茶屋～馬返し	中の茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中の茶屋へ徒歩避難	中の茶屋へ徒歩避難
馬返し～5合目	発生位置から徒歩により登山・下山・細尾野林道	発生位置から徒歩により上部のものは下山・下部のものは一時的に水平避難し、火口から離れて登山する	発生位置から徒歩により火口から離れ、一時的に樹林の影に身を隠し様子を見ながら、水平避難
5合目～7合目	スバルライン方面へ徒歩（以降車両）	スバルライン方面へ徒歩（以降車両）	スバルライン方面へ徒歩（以降車両）
7合目・8合目	スバルライン方面へ徒歩（以降車両）	スバルライン方面へ徒歩（以降車両）	スバルライン方面へ徒歩（以降車両）
8合目～山頂	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難（以降車両）	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難（以降車両）	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難（以降車両）
下山道（8合目より下）	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難（以降車両）	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難（以降車両）	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難（以降車両）

②登山道沿い（コース沿い）五合目～八合目で表内火山現象が発生した場合

火山現象 ランナーの位置	火口形成	溶岩流	噴石・火山灰
中の茶屋～馬返し	中の茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中の茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中の茶屋、市街地方面へ徒歩避難
馬返し～5合目	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難（スバルラインは以降車両避難）。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難し建物がある場合は一時避難。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難
5合目～7合目	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、山小屋に一時避難。安全確保をした上で各下山口に徒歩避難
7合目・8合目	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、山小屋に一時避難。安全確保をした上で各下山口に徒歩避難
8合目～山頂	山頂に向かい、静岡側下山口へ徒歩避難	山頂に向かい、静岡側下山口へ徒歩避難	山頂に向かい、山小屋に一時避難。安全を確保し静岡側下山口へ徒歩避難
下山道	8合目付近は須走口へ。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ	8合目付近は須走口へ。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ	8合目付近は吉田口・須走口の山小屋へ一時避難。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ避難小屋、トイレのほか岩陰に身を隠しつつ状況を見極め下山。

③登山道沿い（コース沿い）八合目～山頂で表内火山現象が発生した場合

火山現象 ランナーの位置	火口形成	溶岩流	噴石・火山灰
中の茶屋～馬返し	中の茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中の茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中の茶屋、市街地方面へ徒歩避難
馬返し～5合目	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難（スバルラインは以降車両避難）。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難し建物がある場合は一時避難。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難
5合目～7合目	スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。（スバルラインは以降車両避難）以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。（スバルラインは以降車両避難）以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	山小屋に一時避難。安全確保をした上で各下山口に徒歩避難
7合目・8合目	スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中の茶屋方面に徒歩避難	8合目付近は山小屋へ一時避難。それより下部は岩陰に身を隠しつつ安全確保。状況を見極め最寄の山小屋か下山へ。
8合目～山頂	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	最寄の山小屋へ一時避難。ない場合は岩陰に身を隠しつつ安全確保。状況を見極め下山
下山道	吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ（スバルラインは以降車両避難）	吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ（スバルラインは以降車両避難）	8合目付近は吉田口・須走口の山小屋へ一時避難。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ避難小屋、トイレのほか岩陰に身を隠しつつ状況を見極め下山。

④北西側の大室山、長尾山などの側火山で表内火山現象が発生した場合

離れた地域での火口列による噴火の実績もあるためレースは中止し、①～③の表にならって、係員の誘導に従い避難行動を行う。
北西側の火口とスバルラインは近距離にあるため、スバルラインは避難路とせず、吉田口登山道、滝沢林道を使用する。

⑤南東側の宝永山、鐘子山などの側火山で表内火山現象が発生した場合

離れた地域での火口列による噴火の実績もあるためレースは中止し、①～③の表にならって、係員の誘導に従い避難行動を行う。